

水環境の保全・強化・活用

水資源対策事業 1,305 万円

防災体制の充実

防災組織支援事業 575 万円

防災啓発事業 1,103 万円



防災マップに国、県が管理する河川が氾濫した場合の浸水区域と水深を示した浸水想定区域図に、最大想定規模の浸水想定区域図を加えるとともにユニバーサルデザインに配慮することで、見やすく、分かりやすい冊子に改訂します。

内水対策事業 2,309 万円

景観の保全と育成の推進

花のあるまちづくり推進事業 422 万円



第 36 回全国都市緑化信州フェア開催を契機に、花とみどりのシンポジウムの開催、緑化団体への花苗支給、栽培講習会の開催などを行うことで、花や緑のある潤いのまちづくりをさらに進めます。

良質な住環境の整備

空家対策等事業 1,186 万円



空家対策補助金制度を新規創設し、空家の適正管理、利活用の推進を図ります。特定空家（周辺への悪影響がある空家）の解消に向け、所有者に働きかけます。

花のあるまちづくり推進事業※ 422 万円

住宅・建築物耐震改修促進事業 2,851 万円

公営住宅整備事業 566 万円

移住・定住の促進

移住定住促進事業 513 万円

空家対策等事業※ 1,186 万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の事業で計画を変更する場合があります。

学校教育の充実

コミュニティスクール事業 811 万円

小学校情報教育推進事業 1 億 769 万円



パソコンやソフトウェア等の更新、小学校の全ての普通教室と一部の特別教室に電子黒板の導入を行うことで、ICT 機器を活用した分かりやすい授業の推進と教職員の業務に係る負担軽減を図り、子どもたちが高度情報化に適應できるような教育環境を整備します。

小学校通級指導教室事業 58 万円

生涯学習の推進

各地域公民館事業 2,440 万円

芸術教育普及事業 576 万円

（一財）地域創造のアウトリーチフォーラム、（公財）三井住友海上文化財団の「地域住民のためのコンサート」、長野県文化振興事業団の芸術監督団事業等を誘致、県と東京藝術大学の連携協定に基づいた事業の市内実施の支援など市民が芸術に触れるとともに、芸術家と交流する機会を創出します



市史編纂事業 97 万円



郷土に対する理解、関心、魅力を深め、今後の魅力あるまちづくりに資する「安曇野市史（仮称）」の編さん事業を開始します。収集した資料や情報を将来に向けて市民に広く公開し、まちづくりや生涯学習、学校教育などへの活用を図ります。

スポーツ活動の充実

新総合体育館建設事業 14 億 1,377 万円

スポーツ教室等開催事業 967 万円

聖火リレー実施運営事業費 596 万円

交流活動の推進

ホストタウン事業 770 万円

国際友好交流事業 295 万円

※は複数の重点化施策に含まれます。

新年度

重点的に取り組む施策・事業

令和 2 年度予算の編成に当たっては、前年度に引き続き第 2 次総合計画の基本施策の中から重点化施策を設定し、「ひと・かね・知恵（工夫）」を集中投下するとして実施計画と歩調を合わせ編成に取り組ましました。そこで、実施計画に掲げる重点化施策と重点事業を紹介します。

健康づくりの推進

自転車活用推進事業 239 万円



自転車による健康づくりの実証実験（3 年計画の 2 年目）と、サイクリングコースの整備を進めます。

健康づくり事業 260 万円

健康増進事業 1,276 万円

高齢者福祉の充実

特定健康診査等事業費 2 億 1,553 万円

フレイルの予防のため、主に 74 歳以下の市民に対し、検査結果を踏まえた生活習慣病重症化予防の保健指導を実施します。また、市民に対する啓発は健康づくり推進委員会地区活動等でを行います。※フレイルとは、心と体の働きが弱くなる（虚弱）状態のこと。



健康増進事業※ 1,276 万円

一般介護予防事業 1,831 万円

出産・子育て支援の充実

子ども学習支援事業 334 万円

児童発達支援事業 1,543 万円

里山再生計画推進事業 666 万円



里山再生計画の新たな取り組みとして、認定こども園への積木キャラバン（積木の配布）を行うことで、木の良さや温もりを、子どものころから感じられる環境を創り、将来にわたって里山への関心につなげる取り組みを実施します。

農業の振興

担い手・集落支援事業 2,389 万円

農業生産振興事業 1,341 万円

ファインビュー空山・ほりでーゆ〜改修事業（運営事業） 1 億 5,950 万円

農地保全活動交付金 2 億 6,739 万円

観光の振興

来訪者受入環境整備事業 1,220 万円

観光推進組織支援等事業 5,664 万円

燕岳テント場トイレ整備事業 184 万円



燕岳にある公衆トイレを環境対策型処理方式の導入と洋式化を行い、自然資源の保全と施設快適化を図ります。

安曇野ブランド発信の強化

インターネット広報事業 682 万円

地域・行政情報化推進事業 650 万円

企業サポート事業（食品流通系） 477 万円

安曇野ブランド創出事業 249 万円

天蚕振興事業 152 万円

観光プロモーション事業 2,865 万円

発信力強化のため、公募型企画提案方式による情報発信を新たに導入するとともに、Web や SNS の積極的な活用を図ります。また、若い世代や外国人を対象に、北アルプス、天蚕、ワサビなどの魅力ある素材を用い、情報発信と安曇野ならではの体験プログラムを提供していくことで安曇野市への来訪を促します。



地域史研究と文化財保存活用 150 万円